



Green x Digital コンソーシアム 2021年度 事業計画

2021年10月

本コンソーシアムの目的・事業

■ 目的

- ◆ 環境関連分野のデジタル化や新たなビジネスモデルの創出等に係る取り組みを通じて我が国の産業・社会の全体最適を図ることで、2050年カーボンニュートラルの実現に寄与することを目的とする。

■ 2021年度事業

上記目的を達成するために以下の事業を行う

◆ ビジネス基盤整備

- ー サプライチェーン全体でのCO₂排出量の見える化に向けたプラットフォーム構築

◆ 価値創造

- ー 新たなソリューションにつながる再エネ利用の訴求の在り方の検討・提案

◆ 産業横断的かつグローバルな全体最適化

- ー データセンターを先行事例としたマルチステークホルダーによるコンセプトモデルの検討
- ー 望ましい制度・政策の実現を目指した国内外連携と意見反映

組織体制

総会

役割

- ✓ 事業計画、収支予算等の審議
- ✓ 座長及び監事の選任
- ✓ 運営委員会を構成する正会員の選出

運営委員会

役割

- ✓ 事業計画案・予算案の策定、運営会則改定等
- ✓ 活動方針（中長期ビジョン）の審議
- ✓ WG新設・統廃合の審議／本取組みのメリットを打出すための全体方策検討

見える化WG

主査：日本電気(株)

サプライチェーン全体でのCO₂排出量の見える化に向けたプラットフォーム検討

バーチャルPPA 早期実現対応WG

国内におけるバーチャルPPAの普及に向けた制度課題の検討・提言活動

※WGテーマ案

再エネ利用 サービス普及

新たなソリューションにつながる再エネ利用の訴求の在り方の検討・提案

※WGテーマ案

データセンター 脱炭素化

マルチステークホルダーによるコンセプトモデルの検討

オブザーバ：関連省庁、地方公共団体、研究機関等

※現在想定するWGテーマ案に加え、会員企業からの要望に応じてWGやプロジェクトの立ち上げを随時検討します

見える化WG

■ 活動の狙い

- ✓ グローバルでのサプライチェーン全体の脱炭素化を求める取引慣行や、欧州を中心とした新たなルールメイキングに対し、デジタル技術を活用し、サプライチェーン全体のCO2データを見える化（＝共有）するプラットフォーム（データ連携基盤）構築に向けた活動を行う。
- ✓ また、企業間の協働（エンゲージメント）を促進するよう、削減努力がデータとして適切に反映される仕組みを目指す。

■ 検討事項

- ✓ 国内外の政府/他団体の議論動向を確認しつつ、当WGとしての目指す姿の具体化（ゴール設定／企業の実態調査等）する。
また、サプライチェーン上の川上～川下の企業間でCO2データを共有する際の課題・懸念事項を抽出する。
- ✓ 政府・他団体と協力しつつ、データ利活用に向けた共通データフォーマット／取扱いルール等の策定、及び運用ガイドラインを取りまとめ、パイロットモデル実証に向けた準備を行う。
- ✓ 欧州等の政策動向を注視しつつ、実証をベースとした標準仕様を整備し、中長期としてグローバル基準への採用を目指す。

アウトプットイメージ

目指す姿の具体化
(実態調査・課題抽出含む)

共通データフォーマット
及び運用ガイドライン

パイロットモデル実証
による事業性評価

グローバル提案

■ 構成メンバ／検討スケジュール

構成メンバ想定：環境推進部門、DX担当部門、ソリューションビジネス部門等

	2021年10月	11月	12月	2022年 1月	2月	3月	
WG開催		●	●	●	●	●	
検討事項		WGメンバ募集	目指す姿の具体化、政府・他機関事業との調整			検討状況取りまとめ	
			各社のCO2データ管理実態調査、データ共有の課題抽出				

※2022年度：共通データフォーマット・ガイドラインの作成、パイロットモデルでの実証の実施、海外動向調査 等

バーチャルPPA早期実現対応WG

■ 活動の狙い

- ✓ 民間企業で課題となっている再生可能エネルギー（以降、再エネ）調達の手段を拡大するため、国内でのバーチャルPPA（Virtual Power Purchase Agreement）の早期実現による新たな調達手段の確立を目指す。

■ 検討事項

- ✓ 国内外のバーチャルPPA導入事例・再エネ調達手段に関する動向を把握する。
- ✓ 国内外の再エネ調達手段・制度とのギャップ整理、バーチャルPPA導入の効果/懸念事項を整理し、意見書として取りまとめる。
- ✓ 政府・関係機関等との協力関係の構築、及び意見書を基に提言を行う。

アウトプットイメージ

世界／国内の動向

意見書作成

政府・関係機関への
アプローチ

※意見出し後、政府要請等があれば、具体的な市場形成案等を検討する場に発展

■ 構成メンバ／検討スケジュール

構成メンバ想定：政策調査部門、エネルギー調達部門、環境推進部門等

	2021年10月	11月	12月	2022年 1月	2～3月	4月以降	
WG開催		●	●	●	●	●	
検討事項	WGメンバ募集	バーチャルPPA・再エネ調達に関する世界/国内の動向把握			意見書の取りまとめ		意見先の整理とアプローチ
		調達手段・制度とのギャップ整理、メリット/デメリット整理					

再エネ利用サービス普及

■ 活動の狙い

- ✓ 製品・サービス・設備ごとの再エネ利用（環境価値）の表示・訴求について、その客観性や信頼性、一貫性を担保するためのデジタルソリューションの要件を明らかにする。
- ✓ 再エネ利用をはじめとする環境価値の可視化に係る検討を通じて、新ビジネスの創出を促進する。

■ 検討事項

- ✓ デジタル技術の活用を前提とした環境価値の可視化と訴求の在り方（ラベリング等）の検討
- ✓ 環境価値を測定・評価・管理するシステムにおける共通課題（他のシステムとの相互運用性、データ利活用等）の抽出

アウトプットイメージ

活動のアウトプット想定：再エネ利用をはじめとする環境価値を合理的に証明する仕組みの提案

■ 構成メンバ／検討スケジュール

構成メンバ想定：ソリューションビジネス部門、エネルギー調達部門、環境推進部門 等

	2021年10月	11月	12月	2022年1月	2月	3月
会議開催		WG設置に向けた準備会	運営委員会へ 検討状況報告	WG設置		
検討事項		他団体活動の把握		環境価値の可視化及び訴求の在り方		
		再エネ利用表示・訴求内容の実態把握		環境価値管理システムの共通課題		

データセンター（DC）脱炭素化

■ 活動の狙い

- ✓ 成長戦略会議において、「低消費電力のデータセンターの分散配置を行う等」の政策の方向が示されるなか、データセンター（以降、DC）の脱炭素に向けて、産業界の関連プレイヤーでコンセプトモデルを作成し、技術・政策の両面から課題を抽出し、事業環境整備を図る。

■ 検討事項

- ✓ DCに関わる政府／関係団体の議論状況を整理し、提供側・利用側双方でDCの脱炭素化に向けたコンセプトモデル（概要図等）を検討する。
- ✓ 技術動向及び費用対効果で実装まで至らない箇所等の課題を抽出し、産業界として短期・中長期で必要となる施策（予算・法制度・研究開発等）を確認し、意見書として取り纏める。
- ✓ 関係団体と協力体制を構築し、技術ロードマップの整備や政策提言も含め課題解決に向けてアプローチする。

アウトプットイメージ

政府・関係団体の
議論マップ

分散配置等の政策
とのギャップ整理

DC脱炭素化
コンセプトモデル

意見書
(技術・政策)

■ 構成メンバ／検討スケジュール

構成メンバ想定：DC技術部門（部品・機器含む）、クラウドサービス部門（DC利用側含む）、政策調査部門等

	2021年10月	11月	12月	2022年1月	2月	3月
会議開催			WG設置に向けた準備会（月1回程度）			運営委員会へ 検討状況報告
検討事項	関連委員会／他団体へ活動目的・内容を相談し、協力体制を構築（※1月～関係省庁も視野）					

Green x Digital推進のための共通課題への対応

方向性

- **DigitalのGreen推進への貢献について情報発信し認知度向上を図る**
→周知のための適切な場としてCEATECを活用
- **国内外の動向を把握しルール形成への貢献を図る**
→政策・制度、企業動向を把握しタイムリーに共有する
- **グローバルレベルでの活動推進を図る**
→グローバル市場を見据えて海外ステークホルダーと連携する

情報発信

動向調査

国際協調

国際協調

動向調査

▼JEITA海外事務所の活用

- カーボンプライシング等、グリーン政策・諸制度の動向把握
- カーボンニュートラル、再生エネルギー導入において先進的取り組みを行う海外企業の動向把握

▼JEITA内の既存組織との情報共有・協働

- カーボンプライシング制度導入を見据えたりスクの把握、影響評価
- カーボンニュートラルの市場動向の把握

国際協調

▼諸外国のカウンターパートとの関係強化

- 米国ITI, 欧州DIGITALEUROPE, 英国TechUK, 独Bitkom, EU Green Digital Coalition等との連携を図り、共同での意見発信、業界対話等を企画

▼制度の国際調和を目指した政府との連携

- 経産省、環境省、外務省等の取り組みと連携し、COP, WTO, G7, G20などの国際的枠組みでのルール形成に業界意見の反映を図る

情報発信

▼CEATECにおけるグリーンイベントの実施

- Green x Digitalコンソーシアム設立総会
- 国内外政策動向の紹介、コンソーシアム参加企業の先進的活動のアピール
- 欧米団体等との共同カンファレンスの企画

▼デジタルソリューションを活用したグッドプラクティスの紹介

- AI, クラウド, ブロックチェーンなどの最新技術・ソリューションを活用した脱炭素型ビジネスモデルの発信

スケジュール
想定

	2021.10	2021.11	2021.12	2022.1	2022.2	2022.3
日程	コンソーシアム設立総会	COP26 Future Tech Forum			Masters of Digital 2.3	
情報収集	諸外国の情報収集					
アウトリーチ	国内外の関係団体・機関のスタンス把握と協調・連携の検討					
ジョイントイベント		● TBD	● TBD		● TBD	● TBD